



11/17
(火)

段ボール製間仕切り寄贈
避難所でも快適な環境を



川添町長へ目録を手渡す鶴長支部長(写真中央)

県建設業協会出水支部が11月17日、町に段ボール製間仕切り5セットを寄贈しました。

これは群馬県建設業協会が避難所での感染症対策とプライバシー確保のために開発した「KAMIKABE」で、組み立てると高さ150センチ、4平方メートルの個室が出来上がります。

鶴長親雄支部長は「大規模災害が増えている。避難所で有効活用していただければ」と話し贈呈しました。

11/27
(金)

城川内小で人形劇上演
コミカルな動きに笑顔

11月27日、城川内小学校(海江田徹男校長・94人)では、人形劇団京芸(京都府宇治市)による人形劇公演がありました。

これはかごしま子ども芸術センターの学校公演普及事業の一環で、今回は『でんでら竜がでてきたよ』『ニヤのだいぼうけん』が上演されました。児童らは人形たちのコミカルな動きに笑ったり、せりふに聞き入ったりしていました。

6年生の川添みはるさんは「登場人物のやりとりが面白かった」と笑顔を見せました。



団員2人が人形を使い何役もこなした舞台

12/6
(日)

川床中で強歩大会
伝統を胸に36^{キロ}踏破

川床中学校(前原貢子校長・45人)では12月6日、長島一周強歩大会がありました。

50回目となる今回は全校生徒や保護者ら50人が起伏の激しい36^{キロ}のコースに挑戦。励まし合いながらゴールを目指し、沿道からは温かい声援が送られていました。

3年の栗須暁人さんは「祖母や母も参加した伝統の大会。昔は道が今のように整備されていなかったと聞いた。3年間無事に完走できてよかった」と達成感をにじませました。



仲良くゴール!